

RemoKan24用
コンパクトPC eBox3310A
設定マニュアル

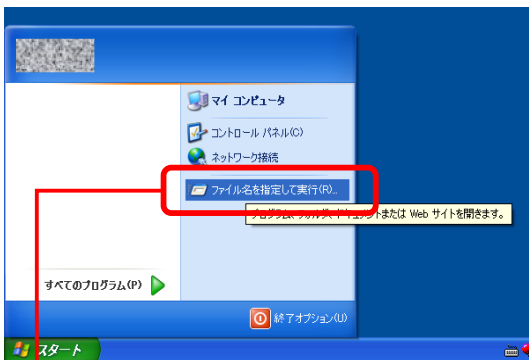
2010年5月

ジェイシーネット株式会社

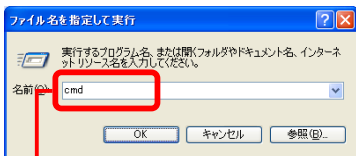
-----目次-----

1. eBox3310A 書き込み禁止 解除/設定 方法 …… P1 ~ 2
2. eBox3310A IP設定方法 …… P3 ~ 5

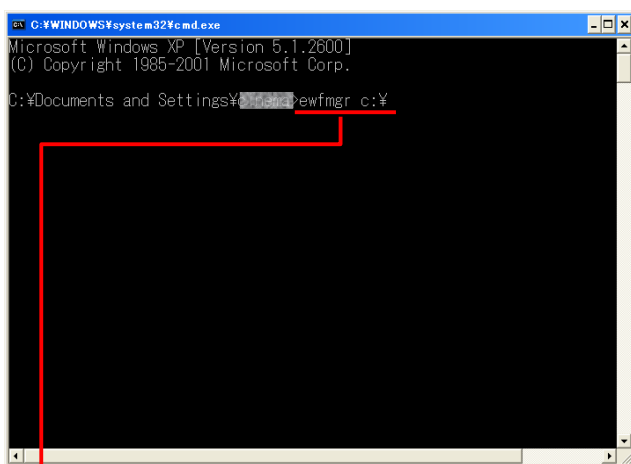
eBox3310A 書き込み禁止 解除/設定 方法 (ライトプロテクト)



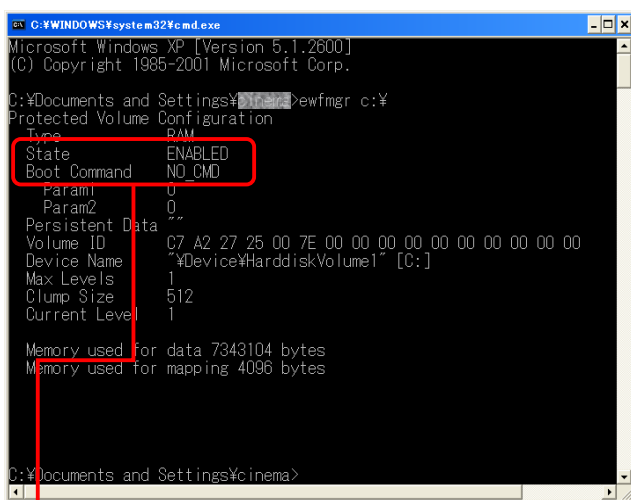
Windowsのスタートメニューから、「ファイル名を指定して実行する」を選択。



ファイル名に、「cmd」と入力して、「OK」を選択。



コマンドプロンプトが起動するので、「ewfmgr c:¥」と入力して、[enter]を押下。



ライトプロテクトの現在の状態が表示されます。

State	ENABLE	--> 書き込み禁止状態
Boot Command	NO_CMD	
State	DISABLE	--> 書き込み許可状態
Boot Command	NO_CMD	

eBox3310A 書き込み禁止 解除/設定 方法 (ライトプロテクト)

```
C:\WINDOWS\system32\cmd.exe
Microsoft Windows XP [Version 5.1.2600]
(C) Copyright 1985-2001 Microsoft Corp.

C:\Documents and Settings¥cinema>ewfmgr c:¥ -disable
*** Disabling overlay

Protected Volume Configuration
Type          RAM
State         ENABLED
Boot Command  DISABLE
Param1        0
Param2        0
Persistent Data
Volume ID     C7 A2 27 25 00 7E 00 00 00 00 00 00 00 00 00
Device Name   "¥Device¥HarddiskVolume1" [C:]
Max Levels   1
Clump Size    512
Current Level 1

Memory used for data 7480832 bytes
Memory used for mapping 4096 bytes

C:\Documents and Settings¥cinema>
```

ライトプロテクトの解除方法

手順 ~ を実行して、 で書き込み禁止の状態を確認してから、
『 ewfmgr c:¥ -disable 』と入力して、[enter]を押下

State	ENABLE	--> 書き込み禁止状態
Boot Command	DISABLE	--> 次回、起動時に書き込み許可の状態の意味

上記コマンドを実行後、eBox3310Aを再起動したときに、書き込み許可で起動します。
確認方法は、 ~ の手順で確認できます。

ライトプロテクトの設定方法

(メッセージ表示の状態は、 の解除方法を参考)

手順 ~ を実行して、 で書き込み許可の状態を確認してから、
『 ewfmgr c:¥ -enable 』と入力して、[enter]を押下

State	DISABLE	--> 書き込み許可状態
Boot Command	ENABLE	--> 次回、起動時に書き込み禁止の状態の意味

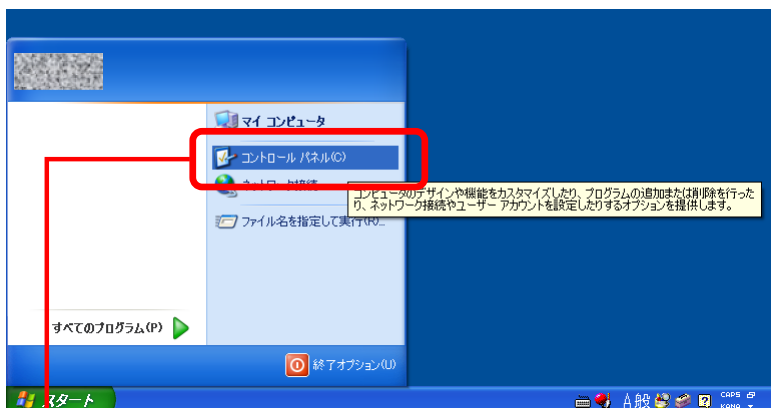
上記コマンドを実行後、eBox3310Aを再起動したときに、書き込み禁止で起動します。
確認方法は、 ~ の手順で確認できます。

eBox3310A IPアドレス 変更方法

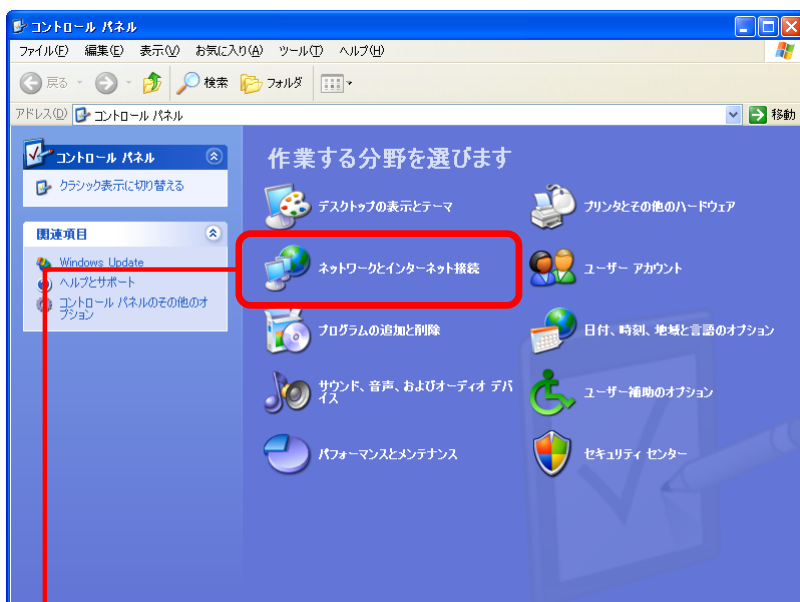
注意事項

書き込み禁止(ライトプロテクト)の解除を行ってから変更して下さい。
解除せずに変更しますと、eBoxを再起動したとき、以前の状態に戻ってしまいます。

書き込み禁止を変更するには
別紙、『eBox3310A 書き込み禁止 解除/設定 方法』を参照して下さい。

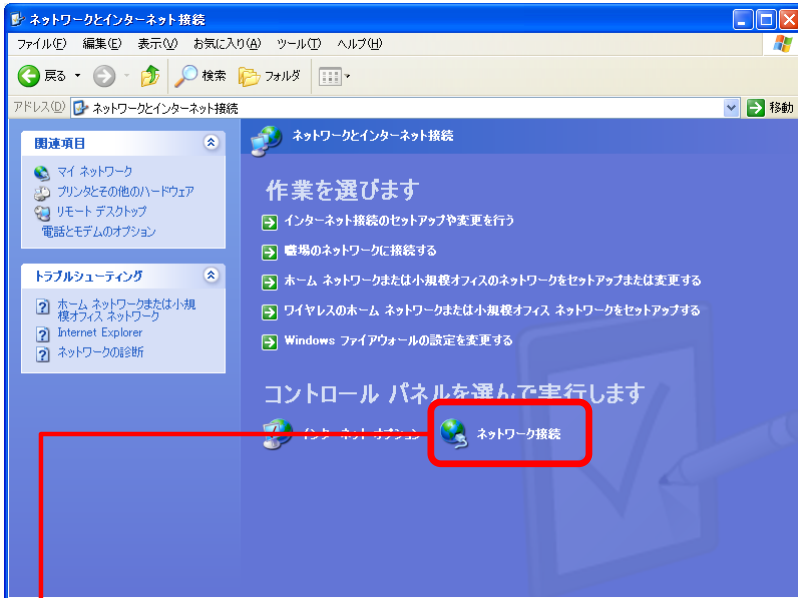


Windowsのスタートメニューから、「コントロールパネル」を選択します。

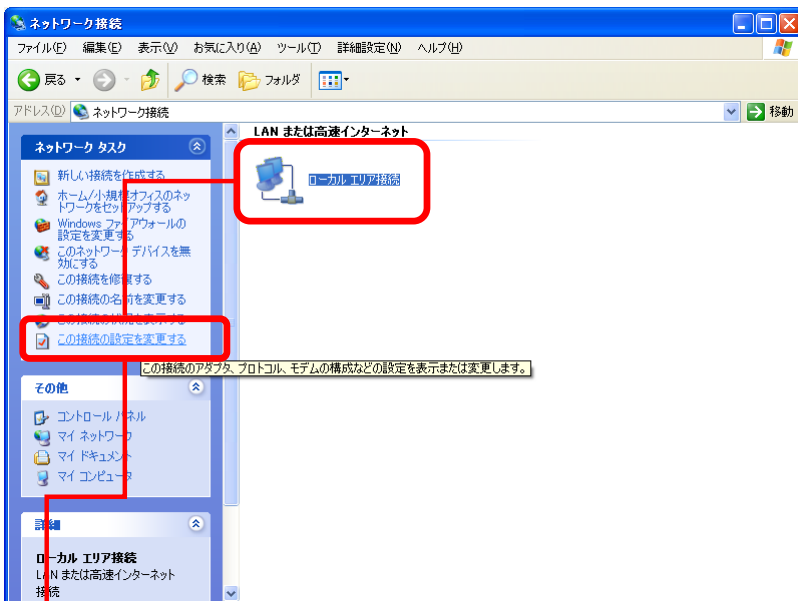


「ネットワークとインターネット接続」を選択します。

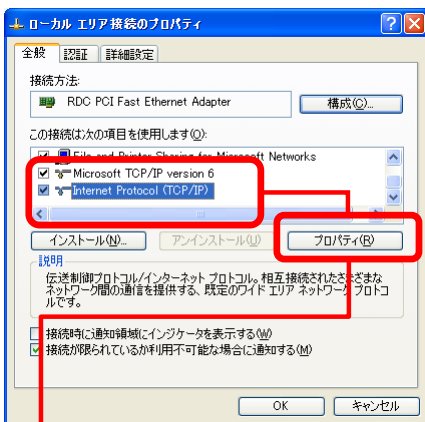
eBox3310A IPアドレス 変更方法



「ネットワーク接続」を選択します。

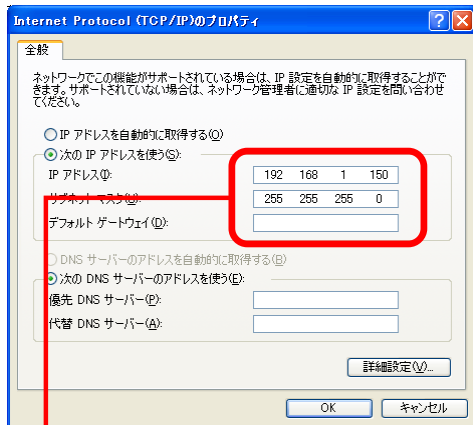


「ローカル接続」を一度クリックしてから、「この接続の設定を変更する」を選択します。



[Internet Protocol(TCP/IP)]を一度クリックしてから、「プロパティ」を選択します。

eBox3310A IPアドレス 変更方法



『IP アドレス』を変更して、「OK」を選択して下さい。

ライトプロテクトの設定を行って下さい。

設定方法は、

別紙、『eBox3310A 書き込み禁止 解除/設定 方法』を参照して下さい。

注意事項

ライトプロテクトを解除したままでも、使用できますが、
停電などにより、Windowsが正常終了しなかった場合に、システムが損傷し
起動しなくなる恐れがあります。
必ず、本機のライトプロテクトは設定して下さい。